



溪流にひんやり笑顔

- CONTENTS
- 求職・求人情報
 - 南児童センター
 - HOT話題
 - 出会いふれあい

歴史の散歩道 (80)

長山「招魂社」

今年も五月第四土曜日(二十六日)、長山の招魂社では勝山市中央遺族会(旧勝山町・旧猪野瀬地区奉賛会)によって厳粛に慰霊祭が行われた。

招魂社は、「日本歴史大辞典」によると、護国神社の旧称で、討幕運動に倒れた尊皇の志士を京都東山の靈山に祀り、後に八坂神社境内に小祠を建立したのが最初である。その後、諸藩などでもこれにならぬ事殉難者の招魂場(後に招魂社)を設け招魂祭を行った。明治二年勅命で東京招魂社が設置され、明治十二年に靖国神社となる。地方招魂社は旧藩域を中心に設けられたもので、郷党意識に支えられて明治以降に引き継がれている。なお、昭和十四年に護国神社と改称されたが、招魂社も存在している(勝山市域の旧村ではこれに替わる「忠魂碑」を設けている)。



お天守にあった招魂社の鳥居と標柱。招魂社は石段を上った天守台上にあった。



現在の招魂社には、拝殿と、鳥居・招魂社標柱があり、拝殿の奥に社殿が見られる。

旧勝山城址に招魂社が建立されたのは大正十四年と思われる。「招魂社」の標柱に大正十四年八月呉石謹書、奉納小林平三郎とある。ここに日清・日露戦争の戦没者が祀られた。天守台の南側の堀跡には堀の形が再現され、当初はここに木の鳥居が建てられ、堀には木造の反り橋も架けられた。正面には石段が設けられて天守台に登れるようになった。天守台上には、明治十二年建立の「勝山城址之碑」と共に「招魂社」があった。招魂社の鳥居が御影石(花崗岩)になったのは昭和九年である。堀も大きく橋も石造りになっている。ここにこの後の日中戦争・太平洋戦争の戦没者も祀られたが、天守台を取り壊してここに市民会館が建てられ、これに伴って、同四十二年、招魂社も長山に移転され今日にいたる。現在の招魂社には、旧勝山町(旧猪野瀬村も合併で合祀)の英霊が祀られている。安置されている御神体の左右に大きな位牌があり、日清戦争四名、日露戦争一八名、第一次世界大戦一名、日中戦争と太平洋戦争の英霊合わせて六五二名の氏名が銘記されている。

勝山市文化財保護委員 増田公輔

編集後記

▶8月に入ってから梅雨明けとなりました。梅雨明け十日といわれ、梅雨が明けてからしばらくは真夏の青空が広がるものですが、台風が到来してしまいました。それだけ太平洋高気圧の勢力が弱いのでしょうか。暑いながらも安定した夏空のもとで夏を実感したいものです。▶12日の市議会議員選挙により新たな顔ぶれが決まり、今年予定された選挙は終了。ホッとする間もなく夏祭りの行事が目白押しで行われます。暑くても、室内で冷房の風に涼むよりは、外に出て汗をかくほうが体にはいいそうです。体調と相談しながら、真夏の勝山を体で感じてください。

休日・祝日在宅当番医

診療時間▶AM9:00~PM5:00

8/12 (日)	こせ整形外科	☎88-6655
8/19 (日)	たけとう病院	☎88-6464
8/26 (日)	木下医院	☎87-3333
9/2 (日)	クリニック・デ・ふかや	☎88-0011
9/9 (日)	小林眼科	☎87-7888
9/16 (日)	耳鼻咽喉科いとうクリニック	☎88-1187
9/17 (月・祝)	福井社会保険病院	☎88-0350

○休日に体調が悪くなったときは、ご連絡ください。

☎ 消防署 (☎88-0400)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成19年7月末	前年比
総件数	292件	-12
人身事故(うち高齢者)	53件(16)	-6(+6)
死者(うち高齢者)	3人(2)	+3(+2)
傷者	59人	-13
物損事故	239件	-6

8月の納税

市県民税▶2期
納期限▶8月31日(金)
口座振替▶8月27日(月)

人口の動き

	6月末現在	自然動態		社会動態		7月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	13,089人	10	9	17	19	13,088人	-1人
女	14,331人	10	12	18	35	14,312人	-19人
合計	27,420人	20	21	35	54	27,400人	-20人
世帯数	8,146世帯					8,127世帯	-19世帯

火災発生

☎88-5100(テープ吹き込み)

毎月第3日曜日は **家庭の日** 祖先に感謝し 郷土の歴史を知ろう